

機械器具（16） 体温計

一般的名称：皮膚赤外線体温計 JMDN コード：17888000

管理医療機器

Yonker 非接触式体温計

【禁忌・禁止】

<併用医療機器>

1. 測定結果を自己判断して治療を行わないこと〔症状が悪化する可能性がある〕。
2. 乳幼児の手の届くところに保管しないこと。また子供だけの使用は避けること〔思わぬ事故を誘発する可能性がある〕。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

(1) 各部の名称



(2) 仕様

- ・本体寸法：約50（幅）×80（奥行）×150（高さ）mm
- ・皮膚温度測定範囲：34.0～43.0℃
- ・物体温度測定範囲：0.0～100.0℃
- ・皮膚温度測定精度：34.0～35.9℃±0.3℃
36.0～39.0℃±0.2℃
39.1～43.0℃±0.3℃
- ・周囲環境：作動温度：15～40℃
作動湿度：30～85%
- ・最小表示単位：0.1℃

2. 電氣的定格

(1) 定格電源：DC3V（単4形乾電池2本）

3. 機器の分類

- (1) 電撃に対する保護の形式による分類：内部電源機器
- (2) 電撃に対する保護の程度による分類：BF形装着部
- (3) 水の有害な浸入又は微粒子状物質の有害な侵入に対する保護：IP22

4. 原理

本品は、赤外線を検知することのできるセンサにより、皮膚表面から発せられる赤外線の放射量を非接触で感知する。感知した赤外線の放射量は推定皮膚温度に換算されて表示される。

【使用目的又は効果】

体表面上の皮膚の体温を測定するために用いること。

【使用方法等】

※詳細は、本品添付の取扱説明書を参照すること。

1. 使用前の準備

(1) バッテリーカバーを外し、乾電池を配置する。

2. 使用中の操作

- (1) 被験者の額等の測定から1cm程度離れた状態で、垂直に本品を配置する。

- (2) トリガーキーを押すと測定が行われる。測定は約2秒間で完了し、ディスプレイスクリーンに推定皮膚温度が表示される。ディスプレイスクリーンの色は、被験者の推定皮膚温度に合わせ、「緑」「黄」「赤」に変化する。
- (3) 測定された被験者の推定皮膚温度は、34測定分を本体内に保存可能である。アップキー/ダウンキーを操作することで、既に測定した推定皮膚温度を表示できる。
3. 使用後の処置
- (1) 外装を清拭する。

<使用方法に関する使用上の注意>

1. 額に、汗のしみ、髪の毛、帽子、スカーフ、化粧品などがあると、測定精度が低下する可能性がある。測定前にこれらを取り除くこと。
2. 被験者がいた環境と、測定を行う環境の温度差が比較的大きい場合、測定精度が低下する可能性がある。被験者を5分間程度測定環境に置いてから測定を行うこと。
3. 被験者の額が冷やされている場合、測定温度が低くなるので、温まるまで待ってから測定を行うこと。
4. 本品の保管場所と測定する場所で温度差がある場合は、使用場所に30分以上放置してから測定を行うこと。
5. センサを被験者の皮膚から1cm程度の距離に配置して測定を行うこと。
6. 本品を額の中央に向け、垂直に保った状態で測定を行うこと。
7. 周囲温度が安定した場所で測定を行うこと。ファンやエアコンの吹き出し口など、風の当たる場所で測定を行った場合、測定精度が低下する可能性がある。
8. 強い日差しの中で測定を行った場合、測定精度が低下する可能性がある。
9. 測定結果の精度を高めるため、3回測定することを推奨する。

【使用上の注意】

※詳細は、本品添付の取扱説明書を参照すること。

<重要な基本的注意>

1. センサには指で触れないこと。
2. 強い電磁波や静電気を発する機器の近傍で使用しないこと。
3. 本品を落下させたり、改造・修理を加えないこと。
4. 本品を水に浸さないこと。
5. 電池を配置する際は、プラスとマイナスの方向に注意すること。
6. 電池に液漏れやカビの兆候が見られる場合は使用しないこと。

<相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）>

1. 併用禁忌（併用しないこと）

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
強い電磁波や静電気を発する機器の近傍	使用しないこと。	誤作動や破損のおそれがある。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管条件

- (1) 温度：-20℃～55℃
- (2) 湿度：15～93%
- (3) 高温・多湿、直射日光、ほこりの影響を受ける場所に保管しないこと。
2. 電池を火の近傍に置いたり、火の中に投入しないこと。
3. ショートを防ぐため、コイン、鍵などの金属物を本品の近傍に置かないこと。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保守・点検に係る事項】

1. 長期間使用しない場合は、電池の液漏れを防ぐため、電池を取り出しておくこと。
2. 新しい電池を消耗した電池と混在させて使用しないこと。
3. 腐食性のある洗剤や希釈剤、又はガソリンで洗浄しないこと。
また、水や他液体に浸さないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

松吉医科器械株式会社

電話：03-5816-8819

製造業者

Xuzhou Yongkang Electronic Science Technology Co., Ltd.

(中国)